

第 70 号

ふれあい

一関市室根市民センターだより



「室根市民センター」 地域の伝統行事 小正月で楽しもう!

1月11日(水)室根市民センターでは、子ども土曜塾「小正月行事」を開催しました。

1～5年生までの10名が参加し、昔ながらの小正月行事にちなんだ体験を楽しみました。

最初に、市民センター所長から小正月行事についての説明があり、「小正月行事ではミズキの木に団子を飾ることが多いが、室根では養蚕が盛んだったこともあって団子を《繭玉》に見立てて飾り、五穀豊穡や繁栄を祈る意味がある」ことなどを教わりました。

2グループに分かれての体験では、1～3年生はミズキに飾る繭玉(団子)を作り、4～5年生は色画用紙や千代紙を使って、鯛や鶴など縁起の良い飾りを作りました。

飾り付けの際には、出来上がった繭玉(団子)や縁起物飾りをミズキの枝に全員で楽しく飾りました。

飾りつけ後、杵と臼での餅つきを行い、全員が一人ずつ体験し、大きな声で掛け声をかけながら、重たい杵で力強く餅をつきました。できあがった餅は雑煮、あんこ、きな粉で味付けし、みんなでそろって食べました。

参加した子どもたちからは「楽しかったし、お餅もおいしかった」との声が聞かれ、みんなで伝統行事を学びながら、冬休みの楽しい思い出のひとつになりました。



【むろね山野草の会】 春に向けて… 庭木消毒作業

1月14日(土)室根市民センターでは、むろね山野草の会村上義一会長会員の皆さんによる庭木の病害虫防除作業が行われました。

庭木の病害虫防除は、成長を阻害する病気や害虫を予防するため、春に向けて新芽がまだ出ない冬の寒い時期に行われ、今年も学校支援ボランティアとして室根中学校で病害虫防除作業を行った後、軽トラックに積んだ薬剤のタンクとともに、大小の散布用の機械を使って室根市民センター敷地内の植え込みや庭木に薬剤を散布していただきました。

当日は天候の悪い中での作業となりましたが、むろね山野草の会の皆さん、ありがとうございます。



【成人教育】 男の料理教室 おいしく開催!

12月21日(水)室根保健センター調理室を会場に、室根市民センター成人教育「男の料理教室」の第1回目を開催しました。

食生活改善推進員が講師となり、フライパンで作る簡単パエリア、冬野菜のポトフ、みかんのミルクゼリーを作りました。食材の切り方や調味料の量り方など基本から教えてもらいながら、協力して献立を完成させました。

参加者からは、実際に自分で作った料理を食べた感想として「難しく思うが、これなら家でも作れそう」との声も聞かれ、料理のおいしさの他に自分で作る楽しさも実感できた教室となりました。



行事予定 ※26日～翌月25日までの予定を掲載しています 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月 日	行事内容	場 所	時 間
1月	30(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	古文書教室	室根市民センター	9:00~
2月	5(日) 子ども土曜塾 「おうちの人と一緒に!のり巻きを作ろう!」	室根市民センター	10:00~12:00
	6(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	12(日) いわいどりオヤマ杯 第6回一関市ソフトバレーボール大会	室根体育館	9:00~
	13(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	15(水) 成人教育「男の料理教室」③	室根保健センター	10:00~
	19(日) 室根町卓球選手権大会	室根体育館	
	20(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
25(土) 第5回室根地域まちづくり推進大会	室根保健センター	14:00~16:00	

【一関市体育協会からのお知らせ】
令和5年2月5日(日)に予定しておりました第50回一関市室根町卓球大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

編集/発行：一関市室根市民センター
〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1
TEL. 0191-64-2347
FAX. 0191-64-3044
E-mail : mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】
年が明け、子ども土曜塾の小正月行事も終わり…気が付けばもう2月。早いですね~
寒さもどんどん厳しくなりますが、福寿草やフキノトウの話題を新聞などで見ると、少しずつでも春に近づいているのを感じます。
2月上~中旬頃から、市民センターロビーには今年もお雛様が展示される予定です。来館する皆さんに、一足早い「春らしさ」を感じて明るい気持ちになっていただければと思います。(T.K)



「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品(令和3年10月〜令和4年9月)の中から各選者による選考のもと、優秀作品を決定いたしました。

今回受賞されました皆さんには、賞状と記念品をお贈りいたします。

おめでとうございます！

俳句
村上 群青 選

《優秀賞》
木々の芽や久に紅ひく女性の日
佐藤 川古 (令和4年3月 投稿)

《優良賞》
鉄路ゆく光と風や年の暮れ
小山 一扇 (令和3年11月 投稿)
猫眠る毛並に遊ぶ春日かな
雷 (令和4年3月 投稿)
一人居に声甲高しホトトギス
三浦 安幸 (令和4年6月 投稿)

《佳作》
御先祖にまずは田植えの祝膳
加藤 光春 (令和4年6月 投稿)
敬老日も届く祝い品
小山 すす (令和4年9月 投稿)

短歌
佐藤 知男 選

《優秀賞》
来る年にひそかな望み抱きつつ
洗いし鉄に淡き陽の射す
小山 富子 (令和3年12月 投稿)

《優良賞》
早日暮藍に溶けゆく名残り陽を
縫いとめるように飛行機がゆく
涼 月 (令和3年12月 投稿)
ゆつたりと朝靄かかる山里に
羽ばたきながら雉の鳴く声
三浦 安幸 (令和4年6月 投稿)

《佳作》
思い切り断捨離などは出来なくて
物無き時代省みる日々
小野寺 向子 (令和3年10月 投稿)
突然に逝きたる叔母の人柄を
写し見せたる秋晴れの空
雷 (令和4年9月 投稿)
正月の餅を食べれば思い出す
父杵振るい母は相取る
大森 清水子 (令和4年1月 投稿)
震災で犠牲になった友偲び
手酌の酒で涙を流す
加藤 光春 (令和4年7月 投稿)

川柳
内田 正好 選

《優秀賞》
平和こそ真の自由の産みの親
加藤 光春 (令和3年10月 投稿)

《優良賞》
寒いけど炬燵アイスは止められない
昭和 小葉 (令和3年11月 投稿)
新たな夢ふくらませお正月
三浦 安幸 (令和4年1月 投稿)

《佳作》
終活だ捨てる捨てない迷う日々
尾山 与太郎 (令和3年12月 投稿)
庭の雪猫もびっくり丸くなる
ゆつきー (令和4年3月 投稿)
八十路過ぎ今日もいきいき畑の中
小野寺 喜三郎 (令和4年7月 投稿)

今回受賞となりました作品について、各選者による講評付きで冊子にしたものを市民センター窓口にて用意しています。また、3月中旬以降には市民センター内にも受賞作を掲示いたしますので、ご来館の際にはぜひご覧ください。

皆様からの新たな投稿もお待ちしております！

文芸(短歌・俳句・川柳)
11月26日〜12月25日 投句

川柳
内田 正好 選

おお寒い外は晴れても風強い
矢越 小野寺 喜三郎
買い忘れ帰って来てから思い出す
年末の掃除をちよつと早めから
折壁 昭和 小葉

郷土の寺社めぐり再発見
大国の大統領の異常ぶり
ロシア国イメージダウンプーチンさん
矢越 尾山 与太郎

万全の健康管理に長い冬
出し利いて風味満たして山の幸
津谷川 三浦 安幸

誰にでも優しくしたい僕は無理
句が出来た忘れないようメモしとこ
初恋の在りし日の君忘れ無い
矢越 加藤 光春

《選者詠》
行くからねラインの孫のいい笑顔

短歌
佐藤 知男 選

コンバイン藁は切り捨て正月の
注連飾りには店屋物買う
グレンドのパウダースノー掻き分けて
スキー満喫気分爽快
矢越 加藤 光春

コロナ禍に振り回されて歳の暮れ
新たな年の平穏祈る
吾が人生五臓六腑は健康で
心豊かに明るく生きる
津谷川 三浦 安幸

秋仕舞終えて安堵の山畑を
風は唸りて老身に絡む
忙しく働きし頃を懐かしみ
介護受けつゝ感謝の日々を
矢越 小山 富子

《選者詠》
細きゆゑ引き残したる大根は
吾も室へと叫びをりたり
外に出て見ればオリオン高し
風(かざし)に木木泣く夜は眠られず

俳句
村上 群青 選

ウイルス禍マスク常備の去年今年
風寒し春の七草かゆ優し
軒つらら七輪の上伸し鯛
折壁 小山 一扇

寒月の照らす野道を帰りけり
折壁 千山
黄に白に庭に彩り冬の菊
夕映えに渾身熱れて木守柿
津谷川 三浦 安幸

逝く時を止める術無し師走かな
初雪や慌ててタイヤ交換す
矢越 加藤 光春
雪積り気になる私道雪はらい
折壁 小山 すす

《選者詠》
推こうを重ねておりぬ風邪心地
感涙の米寿の祝シクラメン
折壁 佐藤 川古
文字盤のローマ数字や年流る

室根出身のピー子さんより、ふるさとを懐かしんで詠んだ詩の投稿がありました。

自筆のまま、掲載いたします。

こちの道から
あちの道へ
あちの道から
こちの道へと
つなぐ橋
私、心とあなた、心
つらなぐれたら良なる
渡ればこころ
ステキな橋下
ピー子



「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっており、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。

選者による添削ののち、選ばれた句が翌月に掲載となります。【例：2月25日締切分↓4月1日発行号掲載】